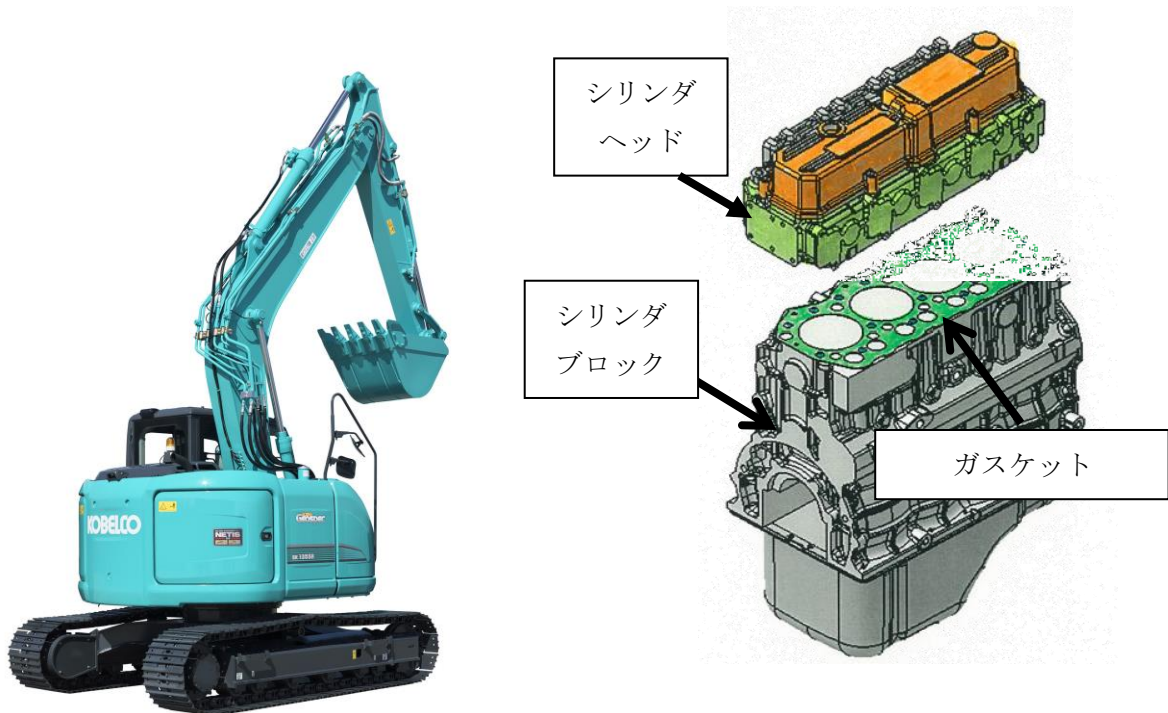
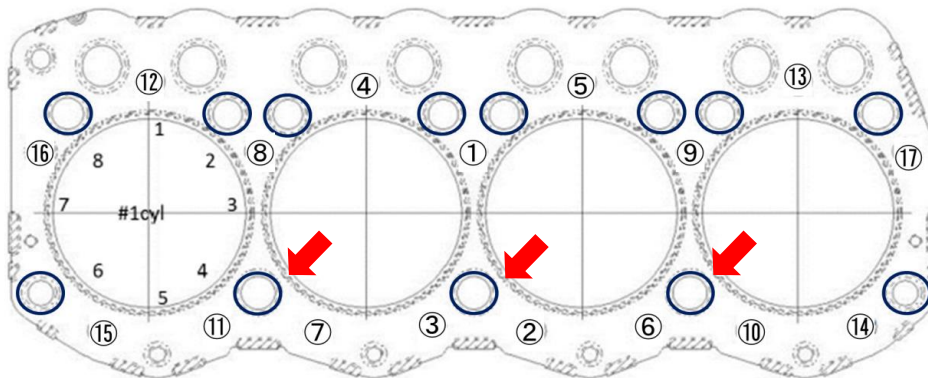


## 改善箇所説明図



○ 冷却水路      ◀ 燃焼ガスの漏れ込み部



ガスケット

(数字はボルトを表す：17本)

### 不具合発生箇所

エンジンのシリンダヘッド取付ボルトにおいて、初期締付力が不適切なため、燃焼ガスが冷却水路へ漏れ込むことがある。そのままの状態で使用し続けると、オーバーヒートやヒータ作動不良等の不具合が発生し、また排出ガスがリザーバタンクから外部へ漏出されるおそれがある。

### 改善内容

対象全車両に対し、シリンダヘッド取付ボルトを一度弛めた後、規定トルク（140N・m）で再締付を実施する。既に冷却水路へ燃焼ガスが漏れ込んでいる車両はエンジン交換等を実施する。

### 識別

エンジンヘッドカバーに識別シールを貼付する。